

分類	種別	項番	要件	重要度	判定	備考 ※説明、代替案、カスタマイズ費用等
基本要件	共通	1	以下のいずれかの環境において生成A I サービスを利用できること。	必須		
		A)	クラウドサービス（SaaS型）であり、諫早市のL G W A Nまたはインターネットに接続可能な端末から、ブラウザ（Microsoft Edge, Google Chrome等）を用いて大規模言語モデルを利用した生成A I サービスを利用できること。なお、L G W A Nに接続可能な端末からのインターネット閲覧は仮想ブラウザ（Chromium系）での接続とする。			
		B)	諫早市役所内のサーバー室にオンプレミス形式で構築されたシステムであり、諫早市のL G W A Nに接続可能な端末から、ブラウザ（Microsoft Edge, Google Chrome等）またはツール等を用いて大規模言語モデルを利用した生成A I サービスを利用できること。なお、サーバーを構築する際は、諫早市所有の仮想化基盤（Nutanix）上への構築を基本とし、やむを得ない事情がある場合のみ物理サーバーでの構築でも可とする。			
基本要件	共通	2	大規模言語モデルはGPT-3. 5相当以上とすること。	必須		
基本要件	共通	3	生成A I の知識を有しない利用者でも精度の高いプロンプトを生成できるよう、プロンプト作成支援機能（サービス埋め込み型プロンプト、プロンプトテンプレートなど）を有すること。	必須		
基本要件	共通	4	対話型形式で文章生成が可能であること。	必須		
基本要件	共通	5	独自のプロンプトテンプレート作成など、利用者がプロンプト作成支援機能のカスタマイズが可能な機能を有すること。	任意		
基本要件	共通	6	ファイルデータ（Excel, csv, PDF等）を認識し、解析回答が可能であること。	任意		
基本要件	共通	7	テキストベースのプロンプトから、表形式やプレゼンテーション形式などでの回答が可能であること。	任意		
基本要件	共通	8	GPT-4. 0やGemini, Claudeなど複数の大規模言語モデルを有しており、利用者が利用したい言語モデルを選択できること。	任意		
認証要件	共通	9	利用者IDやメールアドレスなどにより利用者を識別できる情報で認証できること。	必須		
認証要件	共通	10	各利用者が任意のパスワードに変更できること。	任意		
R A G要件	共通	11	諫早市が独自で保有するデータ（例規、各種計画、マニュアル等。以下「独自データ」という）を事前に登録し、当該データを参照した回答を生成できること。	必須		
R A G要件	共通	12	登録可能な独自データのファイル形式はテキストデータであること。	必須		
R A G要件	共通	13	登録した独自データは、論理的または物理的に他の契約団体と分離されており、他の契約団体から閲覧・アクセスできないこと。	必須		
R A G要件	共通	14	利用者が入力したプロンプトに対し、生成A I が回答を作成する上で参照したデータの名称や記載箇所を明示できること。	必須		
R A G要件	共通	15	独自データの学習方式として、以下のいずれかの方式で学習できること。	必須		
		A)	利用者によるデータアップロード方式			
		B)	受注者によるデータ登録方式			
R A G要件	共通	16	独自データの学習・登録上限容量の合計が10GB以上であること。	必須		
R A G要件	共通	17	登録可能な独自データのファイル形式として、PDFや一般的なOffice形式（文書、表計算、プレゼンテーションなど）等が対応可能であること。	任意		
R A G要件	共通	18	独自データについて、データの種別ごとにフォルダ分けなどを活用して学習・登録を行うことができること。	任意		
R A G要件	共通	19	独自データを参照する際に、利用者が必要とする種別の独自データのみを参照できること。	任意		
R A G要件	共通	20	生成A I が独自データを参照して回答を行った場合、プレビュー等で参照箇所の抜粋表示や強調表示などが行えること。	任意		
管理要件	共通	21	利用者情報の管理（登録、変更、削除）が行えること。	必須		
管理要件	共通	22	利用者の権限管理（管理者・一般利用者など）が行えること。	必須		
管理要件	共通	23	利用状況（アクセス数や利用トークン数など）の確認が行えること。	必須		
管理要件	共通	24	利用トークン数の上限に達した場合はシステムの利用を不可とする仕様とすること。	必須		
管理要件	共通	25	利用者情報について、CSV等で一括登録または削除できる機能を有すること。	任意		
管理要件	共通	26	利用者情報のグルーピング機能を有すること。	任意		
管理要件	共通	27	利用者情報のグルーピングに基づいた権限付与（管理者権限の有無、独自データの利用可否など）が行えること。	任意		
管理要件	共通	28	利用状況についてグラフ等でわかりやすく表示できること。	任意		
管理要件	共通	29	利用トークン数の上限が近付いた際に管理画面上のメッセージやメール等で通知できること。	任意		
管理要件	共通	30	利用状況の内容をCSV等で出力できること。	任意		
管理要件	共通	31	プロンプト入力の際に入力を禁止するNGワードを登録できる機能を有すること。	任意		
管理要件	共通	32	諫早市の要望に応じて利用トークン数の上限追加が行えること。	任意		
セキュリティ要件	共通	33	入出力情報が言語モデルの開発元の学習に利用されないこと。	必須		
セキュリティ要件	共通	34	ISMS（ISO/IEC 27001）を取得していること。	必須		
セキュリティ要件	共通	35	生成AIのサーバに保存したデータが日本の法律で保護されること。	必須		
セキュリティ要件	共通	36	SaaS型の場合は、ISMAPに準拠したサービスであること。オンプレミス形式の場合は、ISMAP相当のセキュリティ対策が施されていること。	必須		

分類	種別	項番	要件	重要度	判定	備考 ※説明、代替案、カスタマイズ費用等
セキュリティ要件	SaaS型	37	本市専用の領域を作成し、受注者やサービス開発事業者であっても容易にデータを閲覧できないようにすること。また、他の契約団体と論理的または物理的に分離された環境を構築すること。 ※オンプレミス形式の場合、◎とする。	必須		
セキュリティ要件	SaaS型	38	サービスを提供する施設等（発注者がアクセスする個別環境）は、日本国内に所在地を置き、必要なセキュリティ及び災害対策等の措置がとられていること。 ※オンプレミス形式の場合、◎とする。	必須		
セキュリティ要件	共通	39	利用者がプロンプト入力において個人情報と思しき内容を入力した場合に、管理者においてその内容を確認またはデータ出力できる機能を有すること。	任意		
セキュリティ要件	共通	40	IPアドレスやMACアドレスなどを用いてサービスへのアクセス可否を判断できる機能を有すること。	任意		